

平成30年度

わかりやすい



加西市の予算

加西市

目 次

平成30年度予算の全体像	1
歳入の状況（一般会計予算）	2
歳出の状況（一般会計予算）	3
平成30年度の主要事業について	
① 福祉と子育て支援に関する予算	4～ 7
② 環境衛生と健康づくりに関する予算	8～10
③ 農林業・産業振興に関する予算	11～13
④ まちづくりに関する予算	14～17
⑤ 教育に関する予算	18～21

平成30年度予算の全体像

平成 30 年度加西市の予算総額は、434 億 6,251 万円 です。

一般会計予算

201 億 5,000 万円

加西市の行政運営の基本的な経費を計上した予算です。税金や国、県からの交付金などが主な収入で、加西市の事業全般に使います。

平成 30 年度は、29 年度と比べて 9 億 5,000 万円増加しています。

	本年度予算額	対前年度比
・一般会計	201 億 5,000 万円	+ 4.9%

特別会計予算

104 億 7,000 万円

特定の収入を特定の目的に対してのみ使用する予算です。加西市には、以下の4つの特別会計があります。

	本年度予算額	対前年度比
・国民健康保険特別会計	50 億 3,500 万円	△ 18.9%
・介護保険特別会計	48 億円	+ 0.1%
・後期高齢者医療特別会計	6 億 2,800 万円	+ 7.0%
・公園墓地整備事業特別会計	700 万円	△ 30.0%

企業会計予算

128 億 4,251 万円

特定の事業について、その事業に関わる利用料金などの収入をもってその事業に充て、民間企業と同様、独自に採算を行っている予算です。加西市には、以下の4つの企業会計があります。

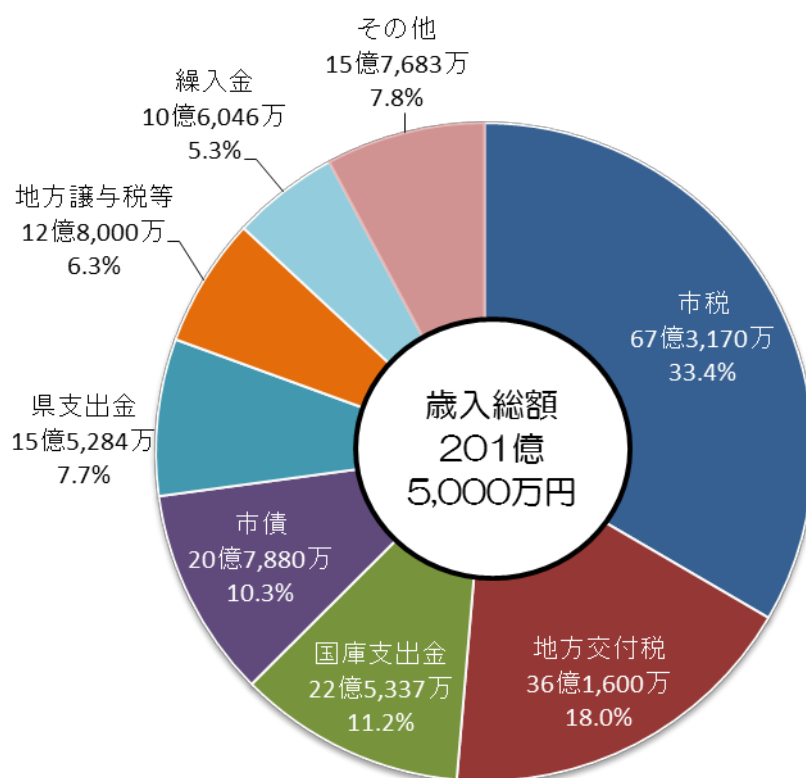
	本年度予算額	対前年度比
・農業共済事業会計	1 億 548 万円	△ 3.1%
・水道事業会計	17 億 4,129 万円	+ 1.1%
・下水道事業会計	40 億 6,790 万円	△ 11.0%
・病院事業会計	69 億 2,784 万円	+ 0.5%



歳入の状況(一般会計予算)

1年間の収入のことを『歳入』と言います。歳入には、市民のみなさまに納めていただく税金をはじめ、国や県からの収入、銀行等からの借り入れのほか、施設等の使用料や手数料などがあります。平成30年度の歳入の内訳は次のとおりです。

【歳入の内訳】



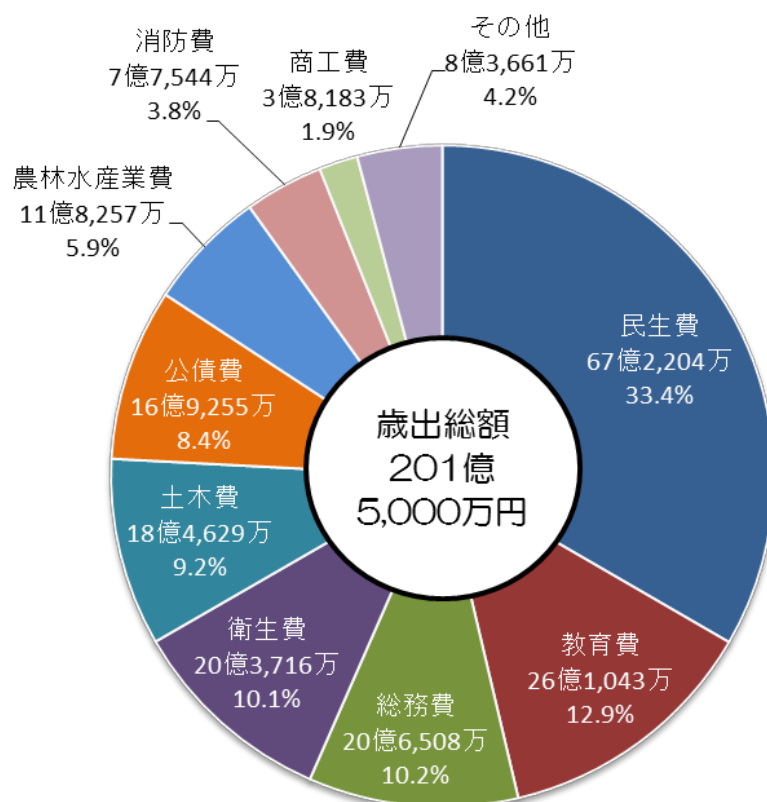
【歳入の区分】

市 税	市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、たばこ税
地方交付税	地方の財源を調整するために国から交付されるもので、使い道は限定されません
国庫支出金 県支出金	特定の事業費用に充てるため、国、県が市に支出する補助金や委託金など
市 債	市の借金
地方譲与税等	国が徴収し、地方に譲与する税で、自動車重量譲与税や地方揮発油譲与税、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金など
繰入金	財政調整基金、ふるさと応援基金等からの繰入
その他	施設等の使用料や手数料など

歳出の状況(一般会計予算)

1年間の支出のことを『歳出』と言います。歳出には、福祉、教育、消防など市民の暮らしに関わる経費をはじめ、都市基盤の整備や環境施策に関わる分野に使われる経費などがあります。平成30年度の歳出の内訳は次のとおりです。

【歳出の内訳】



【歳出の区分】

民生費	福祉や子育て支援などにかかる費用
教育費	学校や生涯学習などにかかる費用
総務費	市の全体的な管理などにかかる費用
衛生費	ごみ処理や環境対策、健康づくりなどにかかる費用
土木費	道路や公園の整備などにかかる費用
公債費	市の借金を返済する費用
農林水産業費	農業や林業などにかかる費用
消防費	消防救急にかかる費用
商工費	商工業や観光の振興などにかかる費用
その他	議会費、労働費など

①福祉と子育て支援に関する予算 67億2,204万円 [33.4%]

一般会計予算に占める割合



公立保育所の運営

4億372万円

(担当 こども未来課)

公立保育所の運営管理を行います。30年度は、北条中学校区に北条ならの実こども園を開設するとともに、泉中学校区に(仮称)泉こども園を整備します。

〈主な経費〉

(仮称)泉こども園建設事業(設計監理・工事) 7,438 万円

北条西保育所解体事業 2,530 万円

北条ならの実こども園建設事業 4,119 万円

加西こども園駐車場整備事業 600 万円



〈財 源〉

国支出金 369 万円／県支出金 302 万円／

保護者負担金など 9,089 万円／

市の負担額 3 億 612 万円(うち市の借金 1 億 2,360 万円)

私立保育所等への補助

7億9,901万円

(担当 こども未来課)

私立保育所の運営や一時預かり、延長保育などを支援します。また、子どもが病気などで保育所、学校に通えないときや、保護者が看護できないときに、子どもを預かる病児・病後児保育事業を実施します。

〈主な経費〉

富田保育所建設事業 7,012 万円

私立保育所等給付費交付金 6 億 7,750 万円

一時預かり促進事業補助金 768 万円

延長保育促進事業補助金 1,077 万円

病児・病後児保育事業補助金 1,261 万円



〈財 源〉

国支出金 3 億 429 万円／県支出金 1 億 4,875 万円／

保護者負担金 4,190 万円／市の負担額 3 億 407 万円(うち市の借金 1,860 万円)

福祉医療費助成事業

3億2,771万円

(担当 国保医療課)

乳幼児・こども、高齢者、重度障害者や母子家庭・父子家庭の方々が安心して生活できるよう、医療費の自己負担額の一部を助成します。(所得要件あり) 中学校3年生までの医療費(通院・入院とも)については、自己負担はありません。

〈主な経費〉

乳幼児等医療助成費 1億758万円
こども医療費助成費 6,638万円
重度心身障害者医療助成費 7,421万円
高齢重度心身障害者特別医療助成費 5,416万円
高齢期移行助成費 1,260万円
母子家庭等医療助成費 908万円



〈財 源〉

国支出金 136万円／県支出金 1億958万円／
広域連合支出金 1,200万円／市の負担額 2億477万円

児童手当・児童扶養手当支給事業

7億7,472万円

(担当 地域福祉課)

児童手当や児童扶養手当を支給し、子育て世代の経済的な負担を軽減します。

〈主な経費〉

児童扶養手当給付費 1億1,898万円
児童手当給付費 6億5,574万円

〈財 源〉

国支出金 4億9,578万円／県支出金 9,981万円
／市の負担額 1億7,913万円

障がい者福祉事業

12億7,329万円

(担当 地域福祉課)

障がい者福祉の向上と社会参加の促進を図るため、自立支援給付や地域生活支援などの福祉サービスを適切に利用できるよう支援します。

〈主な経費〉

介護訓練等給付費(訪問系、日中活動系サービスなど) 8億6,632万円
善防園管理運営委託料 1億140万円 自立支援医療等給付費(透析など) 2,714万円
相談支援事業委託料 2,681万円 福祉タクシー賃借料 476万円

〈財 源〉

国支出金 5億2,960万円／県支出金 2億6,337万円／
社会福祉施設給付費収入など 1億313万円／市の負担額 3億7,719万円

生活保護対策事業

4億2,494万円

(担当 地域福祉課)

生活に困窮する方に対して必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長します。

〈主な経費〉

生活保護費支給費 3億9,975万円

生活困窮者自立支援事業 1,892万円

〈財 源〉

国支出金 3億1,519万円／県支出金 440万円／市の負担額 1億535万円

高齢者福祉事業(介護保険サービス除く)

8,146万円

(担当 長寿介護課)

高齢者福祉の推進を図るため生きがい支援、生活支援や住環境支援などを実施します。

〈主な経費〉

高齢者入所支援費 3,471万円

老人クラブ活動等助成金 1,539万円

シルバー人材センター運営補助金 967万円

住宅助成費 1,032万円

〈財 源〉

県支出金 1,381万円／施設入所措置費負担金など 318万円／市の負担額 6,447万円



つどいの広場事業等

1,621万円

(担当 こども未来課)

ほくぶキッズ、ぜんぼうキッズの子育てひろば事業を実施します。子育て家庭の親とそのこどもが気軽に集い、講座等のイベントにおいて相互に交流を図ります。

〈主な経費〉

子育てひろば事業費 1,621万円

〈財 源〉

国支出金 540万円／県支出金 540万円／
市の負担額 541万円



子育て支援事業

640万円

(担当 地域福祉課)

子育て世帯を支援するため、ファミリーサポート事業やこんにちは赤ちゃん事業、ショートステイ事業、家事援助サービスなどを実施します。

〈主な経費〉

ファミリーサポート事業費 386 万円

こんにちは赤ちゃん事業費 194 万円

〈財 源〉

国支出金 136 万円／県支出金 136 万円／

利用者負担額 11 万円／市の負担額 357 万円



4・5歳児保育料無料化事業

1億7,220万円

(担当 こども未来課)

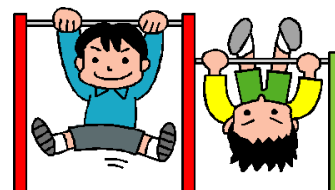
子育て支援の充実と負担軽減を図るため、公私立保育施設の4・5歳児の保育料を28年度から無料化(給食費等は実費負担)しています。

〈主な経費〉

4・5歳児の保育料無料化に伴う費用 1億7,220万円

〈財 源〉

市の負担額 1億7,220万円



特別会計への繰出(国保・介護・後期高齢特会)

13億2,169万円

(担当 国保医療課・長寿介護課)

特別会計は市民の皆様が納付される保険料や国・県支出金などの収入のほか、法律に基づく一般会計からの繰出により運営されています。

〈主な経費〉

国民健康保険特別会計への繰出金 3億9,600万円

介護保険特別会計への繰出金 7億4,000万円

後期高齢者医療特別会計への繰出金 1億8,569万円

〈財 源〉

国支出金 5,322万円／県支出金 2億6,922万円／市の負担額 9億9,925万円

②環境衛生と健康づくりに関する予算 20億3,716万円 [10.1%]



し尿収集・処理事業

1億4,690万円

(担当 衛生センター)

市内全域で民間委託によりし尿を収集し、衛生センターで処理することで、良好な生活環境を維持します。28年度から、し尿などの公共下水道への放流を開始し、施設運転管理業務の包括委託を行っています。

〈主な経費〉

し尿処理施設包括運転管理業務委託料 8,976万円

し尿収集委託料 5,400万円

〈財 源〉

利用者負担額 7,673万円／市の負担額 7,017万円



塵芥処理事業費・最終処分場費

3億2,630万円

(担当 環境課)

加西市では小野加東加西環境施設事務組合に加入し、家庭から出る燃えるごみを小野クリーンセンターへ持ち込んで焼却処理しています。また、28年度より粗大ごみ拠点回収を本格実施しています。埋立最終処分場は、残余容量を確保するため、第2期延命化工事を行います。

〈主な経費〉

小野加東加西環境施設事務組合負担金 1億4,069万円

廃棄物処理委託料 1億500万円

最終処分場延命化工事(第2期工事) 4,000万円

〈財 源〉

利用者負担額 1,007万円／

市の負担額 3億1,623万円(うち市の借金 3,000万円)



火葬場管理費

3,198万円

(担当 環境課)

加西市斎場で火葬業務を実施し、施設設備の維持管理を行います。

〈主な経費〉

火葬業務委託料 1,711万円

燃料・光熱水費・修繕料 759万円

〈財 源〉

利用者負担額 1,184万円／市の負担額 2,014万円



環境保全対策事業・生物多様性地域戦略推進事業

1,383万円

(担当 環境課)

大気水質検査などの公害対策や地球温暖化防止対策、「自然共生社会」の構築のための生物多様性地域戦略推進事業を行います。住宅用蓄電池設置補助金、電気自動車・PHEVの導入費の補助や、あびき湿原の保全活動等を支援します。

〈主な経費〉

住宅用蓄電池設置補助金 100 万円

電気自動車導入補助金 100 万円

野生生物保護地区活動団体支援交付金 30 万円



〈財 源〉

県支出金 18 万円／NCS権利金 66 万円／

市の負担額 1,299 万円

予 防 事 業

1億1,556万円

(担当 健康課)

感染症を予防するため、定期予防接種の個別接種や任意で実施する高齢者肺炎球菌予防接種の助成を実施します。30 年度より、おたふくかぜワクチン接種の一部助成と中学 3 年生へのピロリ菌検査(無料)を実施します。

〈主な経費〉

個別接種委託料 1 億 1,000 万円

予防接種助成費 177 万円

(うち おたふくかぜワクチン接種助成費 99 万円)

中学 3 年生へのピロリ菌検査実施事業 104 万円



〈財 源〉

県支出金 108 万円／市の負担額 1 億 1,448 万円

救 急 医 療 対 策 事 業

570万円

(担当 健康課)

医師会や歯科医師会、県内市町と連携し、休日や年末年始の救急医療・救急歯科診療体制を整えます。また献血の推進を図ります。

〈主な経費〉

休日・年末年始診療協力委託料(医師会) 470 万円

年末年始診療協力委託料(歯科医師会) 18 万円

〈財 源〉

市の負担額 570 万円



母子保健事業

3,859万円

(担当 健康課)

妊娠期から乳幼児期までの母子を対象に健診・訪問・相談サービスなどを実施し、特定不妊治療に要する費用の一部を助成します。また、平成30年度より新生児聴覚検査費と産婦健康診査費の一部助成を開始します。

〈主な経費〉

妊婦健康診査助成事業 2,375 万円
特定不妊治療助成事業 300 万円
新生児聴覚検査助成事業 178 万円
産婦健康診査助成事業 353 万円



〈財 源〉

国支出金 255 万円／県支出金 3 万円／市の負担額 3,601 万円

健康推進対策事業

8,096万円

(担当 健康課)

町ぐるみ健診の実施や生活習慣病、歯周病などの予防事業のほか、29 年度に引き続き、市民の健康寿命の延伸をめざす運動ポイント事業を実施します。

〈主な経費〉

がん検診委託料 2,338 万円
医療機関診査業務委託料 1,892 万円
運動ポイント事業費 1,836 万円

〈財 源〉

国支出金 322 万円／県支出金 522 万円／
参加者負担額等 2,318 万円／市の負担額 4,934 万円



企業会計への繰出（病院・上水道・下水道事業）

9億7,840万円

(担当 病院・上下水道管理課)

企業会計は、事業による収入をもって運営されていますが、経費の負担区分に従って、一般会計から繰出しています。

〈主な経費〉

病院事業会計への繰出金 9 億円 上水道事業会計への繰出金 3,665 万円
下水道事業会計(コミュニティプラント)への繰出金 4,175 万円

〈財 源〉

市の負担額 9 億 7,840 万円(うち市の借金 1,850 万円)

③農林業・産業振興に関する予算 17億1,754万円〔8.5%〕

一般会計予算に占める割合



産業振興促進事業

7,710万円

(担当 産業振興課・農政課)

市内に立地する企業に固定資産税や水道料金相当額の一部を助成することで、企業誘致や中小企業の振興を促進します。

〈主な経費〉

産業振興促進奨励金 6,000万円

大規模農業施設支援事業補助金 1,710万円

〈財 源〉

市の負担額 7,710万円

産業活性化支援(住宅リフォーム助成)事業

500万円

(担当 産業振興課)

商工会議所と連携し、市内の事業者で住宅リフォームを実施した市民に、市内で利用できる商品券を交付し、商工業の活性化を図ります。

〈主な経費〉

産業活性化支援事業補助金 500万円

〈財 源〉

市の負担額 500万円

若者の定住促進事業(持家補助・家賃補助)

5,500万円

(担当 産業振興課)

若者の定住促進を図るため、市内で住居を新築または購入する若者世帯に対し補助金を交付します。また、市内の民間賃貸住宅に居住する若者世帯に対して家賃の一部を補助します。

〈主な経費〉

若者世帯定住促進住宅補助金 3,000万円

新婚世帯向け家賃補助金 2,500万円

〈財 源〉

市の負担額 5,500万円

ふるさとハローワーク運営事業

883万円

(担当 産業振興課)

住民の就職促進や利便性の向上を図るため、就労支援員が若者や子育て家庭などの就労相談を受け付けます。また、定期的に就職支援セミナーを開催します。

〈主な経費〉

就職支援事業費 823万円

セミナー開催費 60万円

〈財 源〉

市の負担額 883万円



鳥獣被害防止対策事業

3,780万円

(担当 農政課)

シカやイノシシなどの有害鳥獣による農産物等への被害の軽減を図るため、鳥獣被害防止対策事業を実施します。

〈主な経費〉

獣害防護柵補助金 2,500 万円

有害鳥獣駆除委託料 1,000 万円

シカ緊急捕獲拡大事業負担金 280 万円

〈財 源〉

県支出金 850 万円／市の負担額 2,930 万円



多面的機能支払交付金事業

2億9,759万円

(担当 農政課)

地域による農地・農業用水などの保安全管理と、農村環境の保全向上や、老朽化が進む水路や農道などの施設の長寿命化に対し支援を行います。

〈主な経費〉

多面的機能支払交付金 2 億 9,114 万円

〈財 源〉

県支出金 2 億 2,317 万円／市の負担額 7,442 万円



施設園芸設備整備支援事業

300万円

(担当 農政課)

アスパラガスを新たな特産品にすることを目的に、JAと連携してパイプハウス整備に対し補助を行い、栽培を促進します。

〈主な経費〉

JAアスパラガス施設整備補助 200 万円

その他施設整備補助 100 万円

〈財 源〉

市の負担額 300 万円



地籍調査事業

2,896万円(H29年度繰越事業2,000万円含む)

(担当 用地課)

地籍の明確化を図るため、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量する地籍調査を実施します。

〈主な経費〉

土地調査委託料 2,039万円

〈財 源〉

県支出金 2,100万円

市の負担金 796万円



担い手育成施設整備支援事業等

1,330万円

(担当 農政課)

認定農業者、集落営農組織が導入する機械や施設に対して補助を行います。経営拡大による設備更新を推進するため、支援を強化します。平成30年度より、集落営農組織の女性担い手育成支援を行います。

〈主な経費〉

担い手育成施設整備支援事業補助金 1,300万円

女性担い手育成奨励金 30万円

〈財 源〉

市の負担額 1,330万円



農村地域防災減災事業

6,500万円

(担当 農政課)

地震・集中豪雨等による災害を防止し農村地域の防災力の向上を図るため、ため池整備事業にかかる実施計画を策定します。

〈主な経費〉

実施計画策定業務 2,800万円

ため池点検調査 3,700万円

〈財 源〉

県支出金 6,500万円

企業会計への繰出(農業共済・下水道事業)

3億7,106万円

(担当 管理共済課・上下水道管理課)

企業会計は、事業による収入をもって運営されていますが、経費の負担区分に従って、一般会計から繰出しています。

〈主な経費〉

農業共済事業会計への繰出金 2,724万円

下水道事業会計(農業集落排水)への繰出金 3億4,382万円

〈財 源〉

市の負担額 3億7,106万円

④まちづくりに関する予算 46億8,681万円 [23.2%]

一般会計予算に占める割合



道路等整備事業

5億4,694万円

(担当 土木課・都市計画課)

幹線道路の整備、道路・橋梁の修繕、通学路安全対策を行います。29年度に引き続き、西谷坂元線・(仮)鶉野飛行場線・豊倉日吉線の整備工事などを実施します。

〈主な経費〉

西谷坂元線整備費 5,000万円 (仮)鶉野飛行場線整備費 2億2,902万円
豊倉日吉線整備費 4,000万円 道路維持修繕 8,000万円
市道拡幅整備費 2,830万円 橋梁点検・修繕 5,720万円

〈財 源〉

国支出金 1億9,111万円／
市の負担額 3億5,583万円(うち市の借金 2億3,730万円)

公園維持管理整備事業

1億1,027万円

(担当 都市計画課)

市内にある公園施設の維持管理を行います。30年度は、西高室土地区画整理地内の公園や丸山総合公園を、子育て家庭が利用しやすいように整備します。

〈主な経費〉

西高室公園整備工事 3,500万円
丸山総合公園工事 4,350万円

〈財 源〉

国支出金 1,940万円／
市の負担額 9,087万円(うち市の借金 4,960万円)



歴史遺産活用事業

2億4,282万円

(担当 都市計画課)

鶉野飛行場跡地や防空壕など歴史遺産を生かした施設整備を行い、平和学習の場として活用するとともに、観光客と地域住民がともに憩い交流する観光まちづくりを推進します。

〈主な経費〉

都市再生整備事業(地域防災施設・遊歩道等) 1億7,252万円
交流のまちづくり促進事業(紫電改レプリカ等) 2,030万円
鶉野ミュージアム等整備連携事業 5,000万円

〈財 源〉

国支出金 1億345万円／
市の負担額 1億3,937万円(うち市の借金 9,830万円)



産業団地整備事業

1億500万円

(担当 大型プロジェクト推進室)

加西インター周辺の交通の利便性を活かした新たな産業団地を整備するため、30年度は調査・設計業務を行います。

〈主な経費〉

設計委託料 1億円

調査測量委託料 500万円

〈財 源〉

県支出金 5,000万円／市の負担額 5,500万円(うち市の借金 3,750万円)

消防事業(常備消防・非常備消防・防災基盤整備)

7億7,545万円

(担当 危機管理課)

23年度から北はりま消防組合(加西市・西脇市・加東市・多可町)において、消防事務などの共同処理を行っています。また、地域で活動する消防団の運営補助とその基盤整備として小型動力ポンプ積載車などを購入します。

〈主な経費〉

北はりま消防組合負担金 6億6,927万円

消防団運営費 8,800万円

小型動力ポンプ積載車等購入費 1,795万円

〈財 源〉

県支出金 17万円／諸収入 4,375万円／

市の負担額 7億3,153万円(うち市の借金 890万円)



災害・防犯対策事業

4,472万円

(担当 危機管理課)

災害全般に対する計画的な災害行政を推進します。また、犯罪の発生を未然に防ぎ、安全で安心なまちづくりを目指します。また、30年度より、老朽危険空き家対策を実施します。

〈主な経費〉

自主防災組織補助金(訓練・資機材補助) 200万円

防犯カメラ設置事業費(備品購入・団体補助) 320万円

空き家調査事業委託料 822万円

〈財 源〉

国支出金 411万円／助成金 10万円／

市の負担額 4,051万円(うち市の借金 240万円)



公共交通政策事業

1億91万円

(担当 人口増政策課)

コミバスの運行や北条鉄道、路線バスの運営支援を通じて、市民の生活の足である地域の公共交通を支えます。30年度は、北条鉄道法華口駅において、無人駅における列車交差設備の整備を支援します。

〈主な経費〉

コミュニティバス負担金(KASAIねっぴ〜号) 3,087万円

バス対策補助金(路線バス) 2,504万円

バス運営業務委託料(はっぴーバス) 1,546万円

交差設備整備事業費(設計) 1,200万円

〈財 源〉

諸収入 500万円／寄附金 1,200万円／

市の負担額 8,391万円



交流のまちづくり促進事業

2,082万円

(担当 人口増政策課)

古くから栄えた北条の魅力を再発見することにより、まちの賑わいやまちなか居住を目指し、空き家・空き店舗を活用した交流拠点等施設の整備により、まちづくりの担い手やネットワークの育成を図る。

〈主な経費〉

先導拠点機能整備事業委託料 1,782万円

公共交通による交流のまちづくり推進委託料 300万円

〈財 源〉

国支出金 1,041万円／市の負担額 1,041万円



ふるさと創造事業

1,700万円

(担当 ふるさと創造課)

小学校区を単位として、地域住民が主体的に地域の課題に対応する『ふるさと創造会議』の設置運営に対し支援を行います。

〈主な経費〉

ふるさと創造会議交付金 1,700万円

〈財 源〉

市の負担額 1,700万円



地域おこし協力隊事業

1,212万円

(担当 ふるさと創造課)

加西市に住民票を移し、市内の地域資源を活かした活動を行う都市部の若者を、地域おこし協力隊として任命し、定住を目指した地域活性化活動を支援しています。

〈主な経費〉

地域おこし協力隊活動事業費 1,212 万円

〈財 源〉

市の負担額 1,212 万円



北条高校活性化事務補助

1,000万円

(担当 人口増政策課)

北条高校活性化協議会を通じて、放課後に塾や予備校講師が行う「アフタースクールゼミ事業」などの支援を行い、同校の進学率のアップを図ります。

〈主な経費〉

北条高校活性化事務補助金 700 万円

北条高校活性化協議会負担金 300 万円

〈財 源〉

寄附金 300 万円／市の負担額 700 万円



公共施設トイレ改修事業

1,400万円

(担当 管財課)

市内の公共施設の和式トイレの老朽化に伴い、利便性の向上のため、洋式トイレへの改修工事を実施します。

〈主な経費〉

トイレ改修工事 1,400 万円

〈財 源〉

市の負担額 1,400 万円(うち市の借金 1,260 万円)

企業会計への繰出(下水道事業)

4億5,844万円

(担当 上下水道管理課)

企業会計は、事業による収入をもって運営されていますが、経費の負担区分に従って一般会計から繰出しています。

〈主な経費〉

下水道事業会計(公共下水)への繰出金 4 億 5,844 万円

〈財 源〉

市の負担額 4 億 5,844 万円

⑤教育に関する予算 26億1,043万円 [12.9%]



小学校の管理運営

1億3,735万円

(担当 教育総務課)

11 小学校の管理運営を行います。31 年度から給食センターより給食が配食されるため、30 年度は配食コンテナ保管場所を整備します。

〈主な経費〉

学校給食保管室整備事業(設計・工事) 550 万円

備品購入費 600 万円



〈財 源〉

市の負担額 1 億 3,735 万円

中学校の管理運営

9,042万円

(担当 教育総務課)

4 中学校の管理運営を行います。30 年度は、加西中学校職員トイレ棟改築工事を行います。

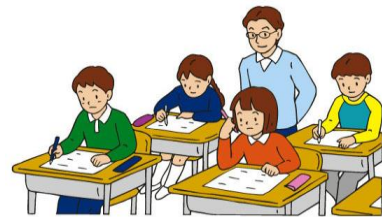
〈主な経費〉

加西中学校職員トイレ棟改築事業(設計・工事) 1,840 万円

備品購入費 400 万円

〈財 源〉

市の負担額 9,042 万円(うち市の借金 2,290 万円)



特別支援学校の管理運営

8,549万円

(担当 教育総務課)

特別支援学校の管理運営を行います。30 年度は、感覚学習室及び体育館改修工事を行います。

〈主な経費〉

感覚学習室及び体育館改修事業(設計・監理・工事) 6,150 万円

〈財 源〉

市の負担額 8,549 万円(うち市の借金 4,610 万円)

給食共同施設と単独校給食施設の管理運営

9億1,351万円

(担当 教育総務課)

給食共同施設(南部学校給食センター・北部学校給食センター)と各学校園で給食調理を実施する単独校給食施設(北条小・北条東小・泉小学校単独調理場)の管理運営を行います。30年度は、老朽化した南部学校給食センターの移転改築を行い、31年度の稼働を目指します。

〈主な経費〉

給食搬送業務委託料 1,900万円 米飯加工委託料 1,893万円
南部学校給食センター建設整備費 7億9,678万円

〈財 源〉

国支出金 1億1,842万円／利用者負担額 958万円／
市の負担額 7億8,551万円(うち市の借金 5億4,210万円)



国際理解教育推進事業

3,145万円

(担当 学校教育課)

小中学校の児童生徒に国際理解を深めさせ、英語教育の充実と諸外国との相互理解を促進させるため、オンラインや地域人材を活用して、英語力及び学習意欲の向上を図ります。

〈主な経費〉

外国語教育推進プラン 2,678万円
英語能力検定補助 147万円
中高コラボレーション事業 320万円

〈財 源〉

県支出金 18万円／利用者負担金 80万円／市の負担額 3,047万円



公民館の管理運営

6,059万円

(担当 生涯学習課)

公民館を管理運営し、小中学生から高齢者まであらゆる世代が参加しやすい講座などのイベントを開催します。昨年度に引き続き、トイレの洋式化工事を実施し、環境改善に取り組みます。

〈主な経費〉

善防公民館2階トイレ洋式化改修事業(工事) 500万円
南部公民館修繕料 100万円

〈財 源〉

利用者負担額 249万円／市の負担額 5,810万円(うち市の借金 450万円)



史跡玉丘古墳群整備事業

3,221万円

(担当 生涯学習課)

「史跡玉丘古墳群整備基本計画」に基づき、同古墳群を修復し、市民が親しみやすいように順次整備します。昨年度に引き続き、笹塚古墳の整備を実施します。

〈主な経費〉

笹塚古墳第一期工事 3,014 万円

〈財 源〉

国支出金 1,600 万円／県支出金 800 万円／

市の負担額 821 万円(うち市の借金 600 万円)



体育施設の管理運営

7,501万円

(担当 文化・観光・スポーツ課)

加西球場や勤労者体育センター、多目的グラウンドなどの公立体育施設は、指定管理者制度を活用し管理運営を行っています。30年度は、アクアス加西の駐車場を整備します。

〈主な経費〉

体育施設管理運営委託料 2,861 万円

アクアス加西駐車場整備費等 3,215 万円

〈財 源〉

ネーミングライツ料 72 万円／

市の負担額 7,429 万円(うち市の借金 3,210 万円)



スクールサポーター事業

3,383万円

(担当 学校教育課)

各学校や個々の児童生徒の状況に応じて、スクールアシスタント、スクールケアワーカー、ヤングアドバイザー等の支援員を学校に配置し、個に応じた子どもたちの学びを支援します。

〈主な経費〉

スクールアシスタント事業 2,087 万円

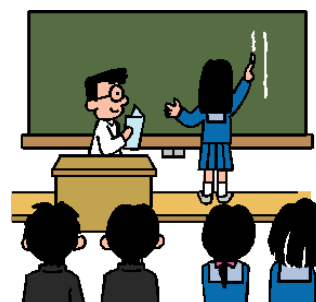
ヤングアドバイザー事業 473 万円

スクールケアワーカー事業 283 万円

部活動外部指導者事業 208 万円

〈財 源〉

国支出金 20 万円／県支出金 12 万円／市の負担額 3,351 万円



就学援助奨励費補助金事業

4, 103万円

(担当 学校教育課)

生活保護受給家庭やそれに準ずる家庭の小中学校の児童生徒および特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、給食費や学用品費などを補助します。

〈主な経費〉

小学校就学援助奨励費補助(要保護・準要保護児童、特別支援教育) 2,209 万円

中学校就学援助奨励費補助(要保護・準要保護生徒、特別支援教育) 1,894 万円

〈財 源〉

国支出金 52 万円／市の負担額 4,051 万円

図書館の管理運営

1億2, 047万円

(担当 図書館)

加西市立図書館の管理運営を行います。一般図書や児童書、CD、DVD など資料の充実に加えて、安心して気持ちよく借りてもらうため、書籍消毒機を導入します。

〈主な経費〉

図書資料等購入 1,500 万円

幼児・学校図書用一括購入 200 万円

書籍消毒機購入 100 万円



〈財 源〉

市の負担額 1 億 2,047 万円

総合教育センター事業

4, 978万円

(担当 総合教育センター)

総合教育センターでは、加西市の教育における中核施設として、児童生徒の教育支援や健全育成、教職員の研究研修を行っています。地域と連携を図りながら自主的課題に取り組む「地域未来塾」や、土曜日に教科の発展的な学習や体験活動を行う「土曜チャレンジ学習」等を実施します。

〈主な経費〉

学校サポートチーム設置事業 193 万円

学校家庭地域の連携協力推進事業 489 万円

研修講座事業 100 万円



〈財 源〉

県支出金 351 万円／諸収入 19 万円／

市の負担額 4,608 万円

■平成 30 年度 わかりやすい加西市の予算

■発行 平成 30 年 3 月

■編集 加西市総務部財政課